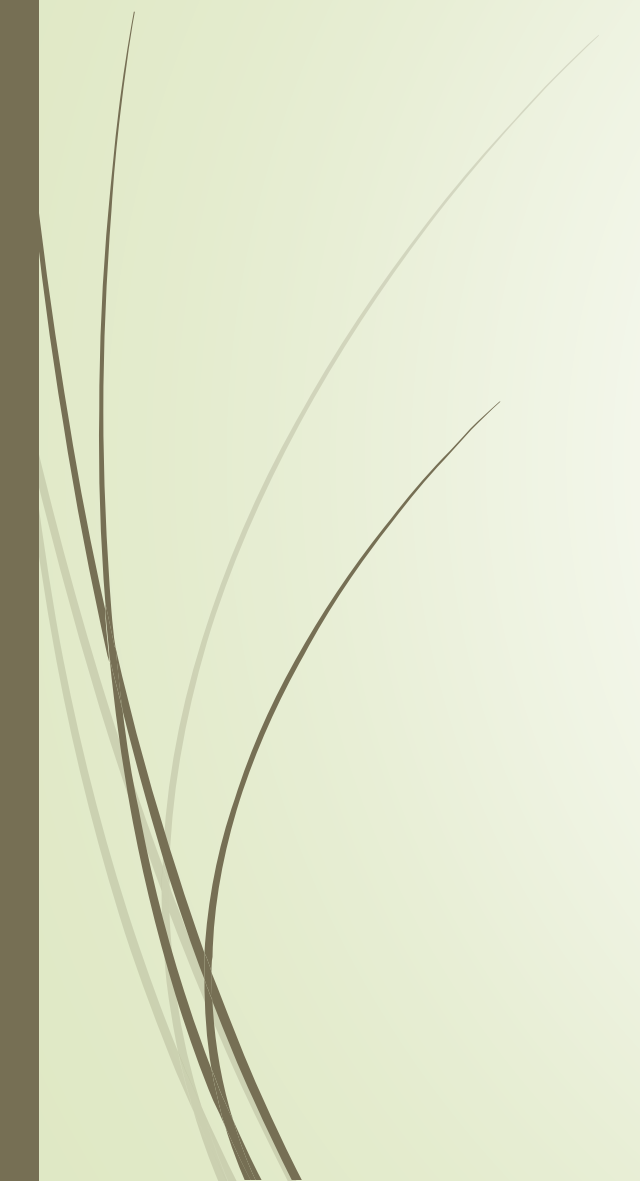




本会の主旨

Single IRBワークショップの主旨

- ✓ 令和4年度以降、国際共同治験の数が著しく減少し、他のアジアの国にも大きく劣っている状況にあります
- ✓ 他国と比べても治験実施のハードルがなく、効率的に治験を実施できる環境を整備して、治験に携わる従事者の負担軽減も考慮した日本の治験環境改善に向けた取り組みを進めたい
- ✓ Single IRBも、治験環境改善に向けた取り組みの一つと考えています
- ✓ 治験推進に向けて、国内でSingle IRBを実装する意義の目線を合わせ、Single IRB実装に向けた懸念・課題と今後の対応を整理して次につなげたい

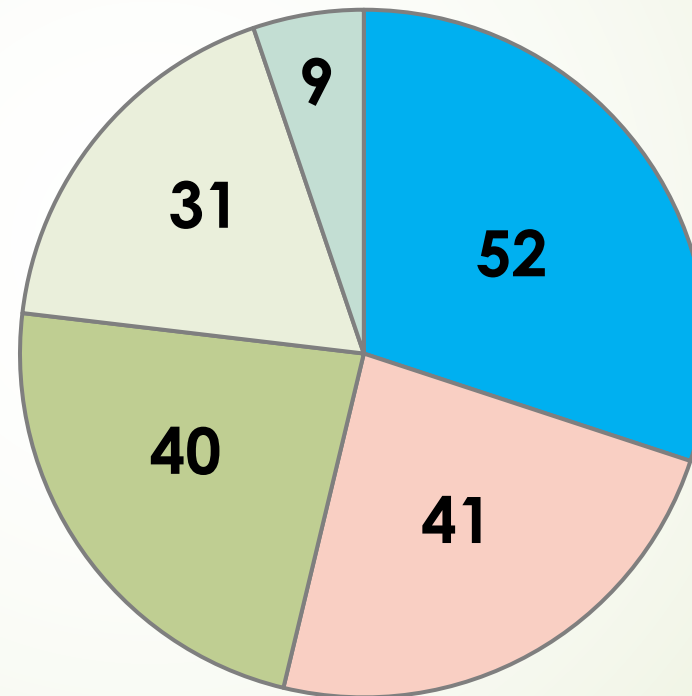


日本における患者さんの「くすり」へのアクセス向上への寄与

事前アンケートへのご協力、ありがとうございました！

回答数：173

回答者所属



■ 製薬会社 ■ CRO ■ 医療機関 ■ SMO ■ その他